

県産材利用サステナブル住宅普及促進事業実績報告書

令和〇年12月10日

宮城県知事 村井嘉浩 殿

報告者（補助金交付申請者）

住所 〒980-8570

仙台市青葉区本町◆丁目△番×号 ①

ふりがな みやぎ けんたろう

報告者氏名 宮城 県太郎 印 ②

電話番号 022-211-△△△△ ③

受付番号 新-●●× ④

⑤

令和〇年4月×日付け宮城県（林振）指令第●●●号で交付決定の通知のありました令和3年度県産材利用サステナブル住宅普及促進事業（新築住宅支援）について、補助金交付要綱第7の規定に基づき、次のとおり報告します。

建設場所	仙台市青葉区本町△丁目○番地の一部 ⑥			
建物概要	木造 2 階建 ・ 延床面積 120.55 m ² ⑦			
主要構造部材の施工完了日	令和〇年7月31日 ⑧	建物完成（予定）日	令和〇年10月31日 ⑨	
事業完了日	令和〇年11月20日 ⑩			
交付申請額 ⑪	金 200,000 円	内 訳	新築住宅支援： 円（上限 500,000 円）※2 内 装 等： 円（上限 300,000 円）※3 （子育て世帯又は県外から移住世帯の場合、内装等の上限は 450,000 円） 住宅リフォーム支援： 200,000 円（上限 200,000 円）⑫	
木材使用量 ⑬	主要構造部材等の総使用材積 13.2 m ³ (A)			
	うち、県産材使用材積 7.6 m ³ (B)①（県産材使用割合： 57.58 % (B/A)）			
	主要構造部材等の総使用材積のうち県産JAS製品及び優良みやぎ材使用材積 m ³ (C)②（県産JAS製品及び優良みやぎ材使用割合： % (C/A)）			
内 装	補助対象経費 円	木材総使用材積 m ³	うち県産材使用材積 m ³	うち県産 JAS 製品及び優良みやぎ材使用材積 m ³
	補助対象経費 円	木材総使用材積 m ³	うち県産材使用材積 m ³	うち県産 JAS 製品及び優良みやぎ材使用材積 m ³
県産材及び県産 JAS 製品、優良みやぎ材証明年月日	別紙書類のとおり			

（注） 木材使用量の各材積及び使用割合は木びろい表（実績）（要綱別記様式第9号）からそれぞれ転記すること（各材積にあつては小数点第2位を切り上げし第1位止めとし、各使用割合にあつては小数点第3位を四捨五入すること）。また、内装と木製品の使用材積は、木びろい表（実績）（要綱別記様式第10号）の小数点第2位を切り上げし第1位止めたものを足した数値を記載すること。

※1：新築住宅支援又は住宅リフォーム支援のどちらかを記載してください。

※2：①×28,000円と②×8,000円を足した金額を記載してください（特定災害による優遇措置あり）。

※3：内装等について、それぞれ補助金額（100円以下切り捨て）を計算し、足した金額を記載してください。

添付書類		
① 県産材及び県産 J A S 製品、優良みやぎ材を使用したことを証明する次の書類		
種類	添付が必要な書類	
製材品	県産材	みやぎ材利用センターが発行した宮城県産材証明書
	優良みやぎ材	みやぎ材利用センターが発行した優良みやぎ材認証書
合板・ 単板積層材 (LVL) 等	県産材	宮城県内の合法木材供給事業者が発行した、産地の記載のある出荷証明書
	優良みやぎ材	みやぎ材利用センターが発行した優良みやぎ材認証書
集成材	県産材	みやぎ材利用センターが発行した宮城県産材証明書（特定災害で罹災した住宅を再建する場合のみ該当）
内装・木製品等	県産材	みやぎ材利用センターが発行した宮城県産材証明書
製材品等	県産 J A S 製品	宮城県内の合法木材供給事業者が発行した、産地の記載のある出荷証明書
② 木びろい表（実績）（要綱別記様式第9号及び第10号）		
③ 主要構造部材の施工中及び施工完了後の写真		
④ 内装等の施工中と施工完了後の写真（新築住宅支援で、内装の補助を利用した場合及び住宅リフォーム支援の補助を利用した場合のみ）		
⑤ 木製品の配備完了写真（新築住宅支援で、内装と同時に配備する木製品の補助を利用した場合のみ）		
⑥ 県産 J A S 製品表示の写真（県産 J A S 製品を使用した場合のみ）		
⑦ 優良みやぎ材のシールがわかる写真（優良みやぎ材を使用した場合のみ）		
⑧ 内装、内装と同時に配備する木製品の内容及び木工事費等が分かる書類（新築住宅支援で、内装、内装と同時に配備する木製品の補助を利用した場合のみ）		

⑭ 【アンケートに御協力ください。】（□にチェックしてください。）

- (1) この事業情報をお知りになったきっかけは何ですか（複数回答可）
チラシ・パンフレット（県発行 県以外が発行 不明）
県政だより 新聞・住宅情報誌 ラジオ
ホームページ（県 県以外 不明）
建設事業者 金融機関 知人・友人
その他（ ）
- (2) この事業が無くても県産材を多用した家を建てましたか
初めから県産材の家をつくと決めていた この事業の存在を知って変更した
- (3) 住宅に木材を使用することが地球温暖化防止に繋がることを御存じでしたか
以前から知っていた この事業を通じて知った
- (4) この事業について感想や御意見がありましたら御記入ください。

御協力ありがとうございました。

① 住所

郵便物が届く住所を記載してください。
補助金額の確定通知書はこの欄に記載された住所へ送付します。

② 報告者氏名

補助金交付申請者（施主）の氏名及びふりがなを記入し、押印してください。

③ 電話番号

日中連絡の取れる番号を記載してください。

④ 受付番号, ⑤ 交付決定日

それぞれ交付決定通知書に記載されていますので、転記してください。

<交付決定通知書の例（一部）>

宮城県（林振）指令第〇〇〇号
仙台市青葉区本町◆丁目△番×号
宮城 県太郎

⑤に転記

令和〇年4月×日付で申請のありました令和〇年度県産材利用サステナブル住宅普及促進事業補助金については、補助金等交付規則（昭和51年宮城県規則第36号）第4条の規定により、下記の条件を付けて金755,000円を交付します。

令和〇年5月×日

交付決定額

宮城県知事

記

1 補助金の対象となる事業（住宅）の概要

受付番号	新-●●×	⑤に転記
所在地	仙台市青葉区本町△丁目〇番地の一部	

⑥ 建設場所

建築確認済証の建築場所を転記してください（交付決定通知書にも記載されています）。

⑦ 建物概要

増改築する住宅の階数及び延床面積を記載してください（交付決定通知書にも記載されています）。

⑧ 主要構造部材の施工完了日

主要構造部材の工事が完了した日を記載してください。

⑨ 建物完成（予定）日

住宅の完成予定日を記載してください。

⑩ 事業完了日

事業の完了日を記載してください。（木工事が完了する日を記載してください。）

⑪ 交付申請額

内訳の住宅リフォーム支援の金額を転記してください。

⑫ 内訳（内訳）

＜一般の場合＞

まず、次の計算例を参考に、宮城県産材の実績使用量に応じて補助金額を計算してください（上限 200,000 円）。

◆補助金額の計算例

宮城県産材	$7.6 \text{ m}^3 \times 28,000 \text{ 円} =$	212,800 円
合計		212,800 円 <u>≒200,000 円</u>

次に、計算結果を交付決定額（交付決定通知書（前ページの例を参照）に記載されている金額）と比較し、次のように記載してください。

イ 計算結果が交付決定額と同額の場合

交付決定額と同額を記載してください。

ロ 計算結果が交付決定額よりも減る場合

減額後の金額を記載してください（減額後の金額が振り込まれます）。

ハ 計算結果が交付決定額よりも増える場合

実績報告書を提出する前に交付決定額の変更の手続きが必要となりますので、宮城県林業振興課（022-211-2912）まで御連絡ください。

＜特定災害で半壊以上罹災した住宅を再建する場合＞

200,000 円と記載してください。

⑬ 木材使用量

それぞれの木びろい表（計画）（要綱様式第9号及び第10号）を合計した数字を記載してください。

⑭ アンケート

アンケートにご回答ください。